

新型コロナウイルス感染症対応が変わりました

11月1日(日)から、福井県内の新型コロナウイルス感染症の検査体制が変わりました。

県内279医療機関でPCR検査や抗原検査が可能となり、お近くの医療機関で受診できるようになりましたが、感染予防のため事前に電話で受診の確認が必要です。

聴覚障がい者は自分で電話ができないため、従来と同様に事前に「ファックス相談票」を送信して「ファックス回答書」の指示に従ってください。

名称も「帰国者・接触者相談総合センター」から「受診・相談センター」になり、FAX番号も(0776-20-0797)に変わりました。

「ファックス相談票」の質問内容も変更され、味覚・嗅覚の質問が追加となりました。

新型コロナウイルスの検査のために県が導入し、入院時にも対応できるようになった「遠隔手話通訳」のQRコードも、当センターに事前に請求しなくてよくなりました。「ファックス相談票」に対する「受診・相談センター」から返信される「ファックス回答書」にQRコードが記載されているので、スマホかタブレットで読み込めば、(株)プラスヴォイスが当センターにつながり、「遠隔手話通訳」を受けることができます。遠隔手話通訳の流れも少し簡略化されました。

ファックス相談票 送信先が変わりました!!

用件	新型コロナウイルスについての相談
送信先 (FAX番号)	○受診・相談センター (0776-20-0797)
送信年月日	令和 年 月 日 年齢 歳 性別 男/女
お名前	(ふりがな:)
住所	
連絡先 FAX番号	〒47ドス:
連絡先 FAX番号	〒47ドス:

県内273の医療機関に遠隔手話通訳のQRコードは置いてありません!!「受信・相談センター」から検査が必要な場合のFAX回答書にQRコードが印刷してあります。それを持って検査する医療機関に行ってください。「(株)プラスヴォイス」が「福井県聴覚障がい者センター」に遠隔手話通訳してもらえます。

※この用紙を受け取ったセンターから、ご記入いただいた連絡先にお返事します。
 感染が心配なとき → 以下の質問にお答えください。(□にレを付けてください)

○私は、手話が必要です。 筆談をお願いします。

○誰の相談ですか? 私 家族

○37.0℃以上の発熱がありますか? はい いいえ
 ⇒ (はいの場合) いつからですか? 月 日 日ごろから

○咳が出ますか? はい いいえ
 ⇒ (はいの場合) いつからですか? 月 日 日ごろから

○身体のだるさがありますか? はい いいえ
 ⇒ (はいの場合) いつからですか? 月 日 日ごろから

○悪臭がありますか? はい いいえ
 ⇒ (はいの場合) いつからですか? 月 日 日ごろから

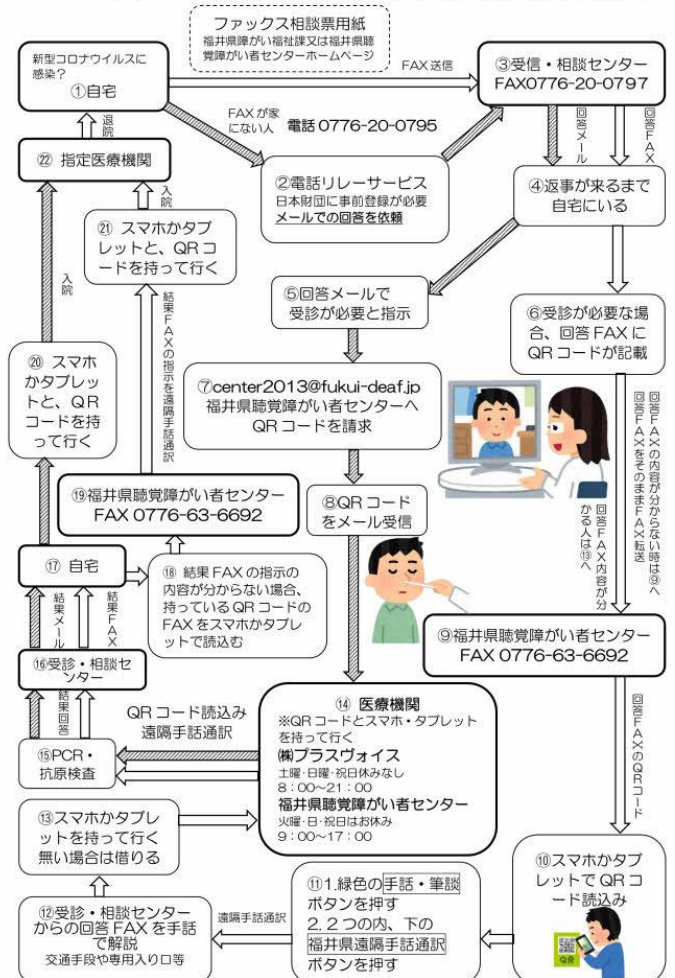
○味覚を感じますか? はい いいえ
 ⇒ (いいえの場合) いつからですか? 月 日 日ごろから

○臭いは感じますか? はい いいえ
 ⇒ (いいえの場合) いつからですか? 月 日 日ごろから

○相談内容
上記の症状があるので受診したい。
 講演会や行事など人の多い所へ行った。 はい いいえ
 感染した人と近くで会ったり話をした。 わからない はい いいえ
ほかに気になることや相談したいことがあれば書いてください。

返事があるまで家を出ないで、病院へも行かないでください。

新型コロナウイルス感染症遠隔手話通訳 他目的には使えません!!



全国聴覚障害者情報提供施設協議会第2ブロック ZOOM 研修会

派遣コーディネーター研修会 11月18日(水) 13:30～15:30

参加者:北信越ブロック5県の中で手話通訳・要約筆記派遣を実施している(石川、富山、長野、福井)のコーディネーター4名、及び長野県施設長上嶋氏と当センター施設長石田。

講師:全聴情協意思疎通支援専門委員長・岩手県立視聴覚障がい者情報センター 齋藤智子氏
「新しい生活様式」×「ICT」×「意思疎通支援」を主なテーマにオンラインでご講義いただき、各県が意見交換をしました。

コロナ感染症が発生したことにより、手話通訳は対面、集合(多人数)形式からオンライン(リモート)に移行せざるを得ない状況。手話通訳はその場で消えるものではなく、インターネットやテレビで2次的に流されることが常の時代になりました。

通訳者の肖像権の管理、ZOOM等のリモートアイテムの知識や操作習得の必要性、手話通訳映像の2次使用についてなど、コロナ後も続くことが予想される新しい形態の課題や問題を話し合いました。他県の事例や問題提起など、闊達に意見が交わされ、対面・遠隔それぞれの利点と注意点を理解し適切に対応していくことの必要性を痛感しました。

また、派遣費用をどこが負担するのか、通訳業務の範囲とは?など、日々の「あるある」事例が出され、対応や、解決策についてとても参考になりました。

今回、講師の齋藤氏、上嶋施設長ともにろう者であり、当事者の意見をうかがえたことはとても有意義で、これからの方向性をブロックで共有する良い機会となりました。

2時間ではとても足りない盛りだくさんな内容で、別の機会があれば是非この続きを話し合いたいと感じました。
(N・Y)

施設長会議・研修会 11月20日(金) 10:00～12:00

オンラインにより、京都聴覚言語障害者福祉協会事業本部長の近藤幸一氏を講師に、北信越5県の施設長による研修会を行いました。

①情報提供施設のおかれている社会的状況 ②政策制度の変化と福祉サービスの市場化一般についての理解 ③情提事業をめぐるいくつかの論点を考える ④坂井福祉法人が直面している課題と今後を考える、と題してお話をうかがいました。

コロナ禍において明らかになった制度の問題と、社会福祉の市場化にどう対応するべきか?電話リレーサービスと遠隔手話サービスによる民間事業所の参入と、新たな倫理綱領やオペレーター養成・組織化等の課題、情提施設相互の連携、社会福祉法人制度改革の流れについて等、貴重な内容でした。

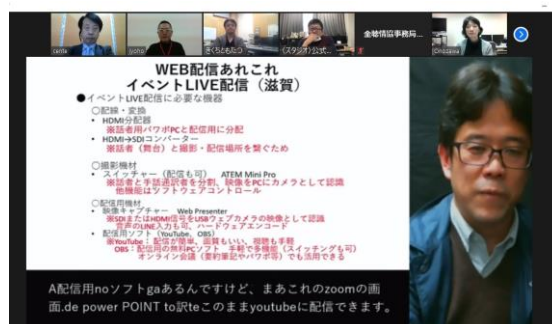
社会福祉法人と聴覚障害者情報提供施設に求められる、新たなニーズと専門性学びました。

映像担当者研修会 11月20日(金) 13:00～15:00

北信越5県の情報提供施設ソフト制作担当職員による映像担当者研修をオンラインで行いました。

全聴情協理事で「聴覚障害者の情報メディアに関する専門委員会」委員長で滋賀県立の小竹安治氏を講師に、「ソフ担 WEB 配信あれこれ」を主なテーマに、新型コロナウイルスの影響でイベント LIVE 配信・オンライン会議・遠隔手話サービスにどう対応するか等、貴重な技術や情報を学ぶことができました。

特に、今後コロナ禍が修了しても必ず残るであろう、遠隔手話通訳と遠隔要約筆記に対応する ONLINE 会議やイベントライブ配信の機材やソフトの知識が不可欠との、共通認識を得ました。



令和 2 年度委託事業実施状況

県委託の 6 講座 8 会場と市町委託の 9 会場の手話講座は、10 月中にようやく全て開講し、12 月 1 日現在で手話通訳ステップアップ講座 2 講座と、あわら市手話奉仕員養成講座基礎課程が修了しました。

12 月中に修了予定が 3 講座で、残りは殆どが来年 3 月修了予定です。

手話通訳者全国統一試験は 12 月 5 日に、全国統一要約筆記者認定試験は 2021 年 2 月 21 日に行われる予定です。

2021 耳の日記念フェスティバルについて

耳の日記念フェスティバル 2020 は新型コロナウイルス感染予防のため、会場・講師・パネリスト・クイズ・デフバスケット実技まで準備いたしましたが、中止とさせていただきます。

現在の新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、2021 も開催可能か当法人構成 6 団体で検討いただいております。

3 密を避けるため、集まらずに開催できるオンラインによる企画提案も募っていますので、決まり次第、チラシやホームページによるご案内をいたします。

派遣対策委員会

11 月 26 日(木) 14:00～18:00 に要約筆記派遣対策委員会を開催し、県中途失聴・難聴者協会理事長の大嶋氏と、対策委員の黒川さん、内藤さんの出席によりログ問題と当法人登録要約筆記者・奉仕員研修会について協議しました。

ZOOM による実技研修を 2021 年 3 月に開催する予定で、決まり次第ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

11 月 30 日(月) 19:00～21:00 には手話通訳派遣対策委員会を開催し、県ろうあ協副会長でコミュニケーション対策委員長の遊津さんと、対策委員の杉浦さん、新井さんの出席により、当法人登録手話通訳者研修会およびその他について町議しました。

詳しい内容は、改めてご案内申し上げます。

「目で聴くテレビ」のリアルタイム手話放送が増えました

「アイドラゴン 4」で、従来の水曜日 21:00～22:00 NHK「ニュースウォッチ」・木曜日 11:55～13:55 TBS「ひるおび!」に追加して、火曜日と金曜日の 19:00～19:30 NHK「ニュース 7」にもリアルタイム手話放送が付くこととなりました。

なお、木曜日の TBS「ひるおび!」には字幕放送もついていますが、福井県ではケーブルテレビで契約しないと、ご覧いただけませんのでご注意ください。

健聴者にはシードラゴンがあり、1,480 円(税別)/月(受診料込)か 72,000 円+受信料(500 円/月)(税別)で見ることができます。



センター施設長の公募

2021 年 3 月 31 日の聴覚障がい者センター施設長の定年退職により、4 月 1 日からの新施設長を 11 月 20 日から公募しています。

応募締め切りは 12 月 20 日までで、理事による面接は来年 1 月を予定しています。

業務は施設長職および映像制作で、聴覚障がい者相談業務のため手話による意思疎通を必要としています。

詳しくは、ハローワークの「障害者」の求人をご覧ください。

令和2年度前期聴覚障がい者向け映像ライブラリー新着情報

No.	分類番号	情提No.	番組名	分
1	EB2019-021	190881	オンマイウェイ 一歩踏み出すためには何が必要なんだろう?	10
2	HA2019-011	190882	きょうの健康 命を守る!ストレス徹底対策 万病のもと!ストレスをチェック	15
3	HA2019-012	190883	きょうの健康 命を守る!ストレス徹底対策体からリラックス	15
4	HA2019-013	190884	きょうの健康 命を守る!ストレス徹底対策行動を変えてみよう	15
5	HA2019-014	190885	きょうの健康 命を守る!ストレス徹底対策心を“今”に向ける	15
6	XC2019-001	190886	行ってみよう!工場探検～おかしを作っているところ～	30
7	DA2019-028	190887	ETV 特集 静かで、にぎやかな世界～手話で生きることもち～	59
8	DA2019-029	190888	ハートネットTV シリーズ 認知症 当事者をつくる新時代 第1回 絶望から権利へ	29
9	DA2019-030	190889	ハートネットTV シリーズ 認知症 当事者をつくる新時代 第2回 パートナーと見つけた希望	29
10	DA2019-031	190890	ハートネットTV シリーズ“ゲーム障害”LIVE 相談治療と対策	29
11	DA2019-032	190891	ハートネットTV シリーズ平成がのこした“宿題”「災害弱者」	29
12	CB2019-009	190892	聞きこみ! ローカル線 気まぐれ下車の旅 群馬 上信電鉄 世界遺産の街へ	95
13	FD2019-011	190893	劇場版 仮面ライダーウィザード IN MAGICLAND イン マジックランド	63
14	JB2019-019 ～022	190894	ポコニャン! さよならミキちゃんニャン お化けやしきだニャン おそうじぴっぴかニャン いい夢を見るニャン さよならはスタートニャン	50
15	JB2019-023 ～024	190895	名探偵コナン セレブ夫婦の秘密 口の悪い九官鳥	25
16	JB2019-025 ～026	190896	ちびまる子ちゃん「さくら家の車を探せ!」「むかしむかし怖い話」 「まるこ、漢字の達人を目指す」「まる子、ファンレターをもらう」	25
17		190897	Dr.中川のよくわかる!がんの授業	25
18		190898	胃部X線検査の流れ	5
19	CC2020-001	190899	動画で学ぶ!パワハラ3	44
20	DA2020-004	190900	ハートネットTV もう一人の演者 ～舞台手話通訳 米内山陽子さん～	29
21	DA2020-006	190901	バリバラ 震災からいのちを守る	29
22	DD2020-001	190902	プロフェッショナル 仕事の流儀 絵本作家 かこさとし ただ、こどもたちのために かこさとし 最後の記録	45
23	DD2020-005	190903	ザ・ドキュメント 家族になる 一茗荷村と夜空の君とー	47
24	EB2020-001	190904	アクティブ10 公民 “AI”で社会はどう変わる?	10
	EB2020-002		アクティブ10 公民 グローバル化、キミには関係ない?	10
	EB2020-003		アクティブ10 公民 少子高齢社会で日本はどうなる?	10
25	EB2020-004	190905	アクティブ10 公民 対立から合意を目指すには	10
	EB2020-005		アクティブ10 公民 憲法はだれのもの?	10
	EB2020-006		アクティブ10 公民 “人権”ってなんだ?	10
34 作品 25 盤面				